

LANI・CAFÉ  
だより



December 2019

2019年12月号

## ひたすら朗読

荒川清秀（中国語）

同時通訳の神様といわれた国広正雄さんは、かつて語学の基本は「ひたすら朗読（只管朗読）」といったことがある。わたしも別に国広さんの教えを守ってきたわけではないが、結果的に語学の時間はひたすら朗読をしている。どのくらいしているのだろう。

・まず、テキスト本文の CD を聞かせる→1 行ずついっしょに読みながら訳す→もう一度意味を確認しながら読む→CD について読ませる→全員で3度くりかえし読む→学生に一行ずつ読ませながら読みにくいところをチェックする。

文法のポイントを解説する。

・次の回は暗唱である。

まず意味を確認しながら読む→約3回読む→1行ずつ（できるだけ）テキストを見ず読ませ、発音をチェックする。教師と学生で読むところを変えながらロールプレイを3度する→2人ずつ組になって練習させ、できる組から手を挙げさせ暗唱させる。どちらを当てるかはこちらで決める。

この際、暗唱が終わった組は休みではなく、テキストをノートに書かせる。 文法項目の復習とドリル

こうしてみると、ほぼ15回くらいは読んでいる。暗唱の回も、なるべく復習をたくさんして、いきなり暗唱はしない。暗唱は最後に10分から15分を使ってするだけである。暗唱が終われば帰す先生もいるそうだが、それでは時間ももったいない。しかし、これだけやっても、作文とかリスニングをすると、意外にできない。国広さん流に言えば、500回は読まないといけなから、まったく足りないということだ。それでも、授業時間内にしっかり読ませ、発音をチェックすることは語学の基本である。

もちろん、朗読だけでは単調になるから、単語の解説を詳しくしたり、中国文化の話もする。置き換え練習やテキストのドリルもする。もっとも、学生の方は、本題以外の小話の方をよく覚えている。特に意識的にしているわけではないが、学期の初めのアンケートでは、中国へは行きたくないといていた学生も、学期末になると中国に関心を持つようになり、行ってもいいかなという気になるようだ。これはうれしいことである。

語学ではテストが欠かせない。ドリル形式のテキストを使っているけど、時折テストはする必要がある。そうでなければ記憶が定着しない。できれば、1課ごとに単語と文の書き取りをするのがいいが、それではたいへんだという人は2課ごとにすればいい。範囲が少ない場合は単語だけとか文だけのリスニング、作文がいい。どちらにしても、語学の教師は体力が必要で、テンションを上げないと授業などできない。

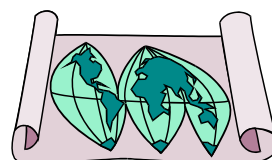
## お知らせ

留学生や留学体験のある日本人学生がラジオに登場!

### こちら愛大 ～アイダイ・ど・文学部の時間～

- ◆ 2020年1月7日(再1月10日) 文学部で学ぶ、中国と韓国からの留学生が出演します。
- ◆ 1月14日(再1月17日) 欧米言語文化コースから、カナダ・フランス・ドイツに留学した学生が出演します。

- ▶ やしの実FM (エフエム豊橋) 毎週火曜日 18:30 頃  
再放送は金曜朝 6:00 (周波数) 84.3MHz
- ▶ 大学HPにも音声ファイルがアップされます。  
<http://www.aichi-u.ac.jp/guide/radio-bungakubu>



## 中国・台湾への交換留学

臼田真佐子(中国語)




今年の『ランカフェだより』10月号に、永瀬美智子先生が「留学の勧め」を寄稿なさっていて、それは英語圏・ドイツ・フランスが主でした。ここでは、中国・台湾への交換留学を紹介します。なお、中国への短期セミナーは、申込者が少なく、ここ数年開催されていません。

実施場所	実施時期	募集期間
●中国(南開大学、北京第二外国語学院、上海外国語大学、北京語言大学、厦門大学、東南大学、東北師範大学、南通大学、中国国家教育部が推薦する大学) ●台湾(国立台湾師範大学、東呉大学、輔仁大学)	2020/3 または 2020/9 から1年間  東南大学、東北師範大学、輔仁大学は1 セメスターも可	<b>～2019/9/20 まで(終了)</b>  中国国家教育部が推薦する大学は1月に募集、および、9月の募集で留学者が定員に満たなかった大学についても同時期に再募集をします。(留学始期は2020/9から)

上の表は、国際交流課豊橋分室から提供を受けました。9月下旬締め切りの募集は終了していますが、来年2020年1月募集の分については、学内の掲示等をご覧ください。中国・台湾への交換留学についてはここ数年、豊橋校舎からの応募が少なく、ゼロということも多々あります。中国語を現地で学ぶ留学に、興味関心を持つ学生さんが増えることを祈っています。



2019年12月 2020年1月  
LANGUAGE・CAFÉ 5限の部 プログラム

日	月	火	水	木	金	土
1	2 <b>EC</b> Identity Markers  Daniel Devolin	3 <b>CF</b> 身体的特徴を説明する  M. Anthony CORREIA	4 <b>EC</b> Presentation/ Guided Conversations  Daniel Devolin	5	6 <b>EC</b> Student Led Seminars  Jared Michael Kubokawa	7
8	9 <b>EC</b> Presentation/ Guided Conversations  Daniel Devolin	10 <b>CF</b> 身体的特徴を説明する  M. Anthony CORREIA	11 <b>EC</b> Presentation/ Guided Conversations  Daniel Devolin	12	13 <b>EC</b> Student Led Seminars  Jared Michael Kubokawa	14
15	16 <b>EC</b> Presentation/ Guided Conversations  Daniel Devolin	17 <b>CF</b> 過去の話  M. Anthony CORREIA	18 <b>EC</b> December Festival and Holidays  Daniel Devolin	19	20 <b>EC</b> Student Led Seminars  Jared Michael Kubokawa	21
22	23 <b>EC</b> December Festival and Holidays  Daniel Devolin	24 <b>CF</b> 過去の話(会話)  M. Anthony CORREIA	25	26	27	28
1/5	6 <b>EC</b> Snacks and Beverages  Daniel Devolin	7 <b>CF</b> テストのための 復習  M. Anthony CORREIA	8 <b>EC</b> Snacks and Beverages  Daniel Devolin	9	10 <b>EC</b> Reflection and Review  Jared Michael Kubokawa	11
		14 <b>CF</b> まとめと期末テスト  M. Anthony CORREIA				

**EC=English Café**  
**CF=Café français**  
プログラムは変更することがあります。

LANGUAGE・CAFÉ 昼休みの部 : **English Café** 月・火・水・金  
**中文茶座** 火 **Café français** 金 **Global Café** 水

LAN・CAFÉ だより 2019年12月号(第30号)

WEB版 URL :  
<http://taweb.aichi-u.ac.jp/tgoken/kikanshi.html>  
2019年11月25日発行  
発行: 愛知大学豊橋語学教育研究室  
〒441-8522 豊橋市町畑町 1-1  
TEL: (0532) 47-4170 FAX: (0532) 47-4184  
URL: <http://taweb.aichi-u.ac.jp/tgoken>